	一、安全 全てなの安全意識と危機管理を全職員が共有し無事故をめざす、今より安全は即改善と実行をし続けます 二、自立 ひとり1人の成長を願いひとり一人に合った自立支援を実践します。職員も個々の気付きを活動に反映し自身の成長こそ事業所 三、思いやり 忙しい時こそ気遣いと 優しさを心に持とう 笑顔こそ相手への最高の思いやりと心得よう			職員も個々の気付きを活動に反映し自身の成長こそ事業所の成長と心得ます。	
支援方針 将来社会にでて自分で出来るようなことを増やし、自己肯定感を高めて生活力を高めていきます。社会のルールやお約束事を 入れて理解や興味を持てるような取り組みを大事にしていきます。 季節の変化を楽しむ行事や四季を感じる療育プログラムを積極的に取り入れていきます。					
	営業時間	営業時間 平日 13:00~17:00 休日 10:00~16:00 土曜 10:00~16:00(2組のみ営業)	送迎実施の有無	送迎有り	
		支援内容			
本人支援	健康・生活	・基本的な生活動作を身に付け自己管理ができるように支援していきます。 ・自分で支度をし、体調の悪い時や困った時は自分で伝えられるように支援していきます。			
	運動・感覚	・運動にかかわる基本的な技能の向上に向け、ダンスや運動遊びを通して姿勢・体幹・柔軟性が身に付くように支援します。 ・季節に合わせた工作などで細かい指先の動きを獲得できるように支援します。			
	認知・行動	・1 日の予定の確認による時間の意識や経過を感じられるように支援します。 ・小集団での遊びや関りの中で、自分の気持ちを知り前向きな行動に慣れるように支援します。 ・工作や調理活動により、完成をイメージしながら手順書通りに作る経験を提供します。			
	言語・コミュニケーション	・個別のプリント学習により、ひらがな・カタカナ・漢字の読み書きの能力や語彙力を身に付けられるように支援していきます。 ・集団活動のゲームや学習を通じて、相手に口頭や文章で自分の思いや考えを伝えられるように支援します。 ・他者と関わる楽しさを通し、ルールや感情のコントロールを身に付けます。			
	人間関係・社会性	<ul><li>・役割分担のある遊びなどの協力ゲームの設定を行います。</li><li>・あいさつが自然にできるように意識付けをしていきます。</li><li>・土曜日の活動で公共機関の利用やイベントに参加し地域との交流を行います。</li></ul>			
家族支援		<ul><li>・その日に取り組んだ活動の内容や様子、写真を保護者へ送信しています。</li><li>・利用時に気になることがあれば聞き取を行います。</li><li>・子どもの発達上の課題についての気づきを促し、家庭との連携を図ります。</li><li>・関係各機関との連携を図り情報の共有を行い支援体制を構築します。</li></ul>			

移行支援	・具体的な意向を想定した発達の評価を行い、保護者の意向確認や状況の共有を行います。 ・関係各機関との連携を図り、支援体制を構築します。		
地域支援・地域連携	<ul><li>・地域の公共施設を利用し、地域資源を活用しています。</li><li>・学校、福祉サービス等と連絡を取り連携会議等を行って情報共有しています。</li></ul>		
職員の質の向上	・年 12 回社内研修を計画的に行い、共通認識のもと資質の向上を図ります。 ・必要に応じて外部研修に行きます(虐待研修、児童発達管理責任者研修、強度行動障害研修 等)		
主な行事等	入学式 キャンプ 夏まつり 敬老会出席 運動会 ハロウイン BBQ クリスマス会 春分会 卒業式 保護者参観		